

令和5年(2023年)3月定例議会本会議(3月24日)

## 予算決算常任委員長報告(議案)

ただいま議題となっております議案のうち、予算決算常任委員会に付託されました議案第16号から第26号まで、第32号から第35号まで及び第42号の以上16件につきまして、委員会における審査の経過と結果を報告します。

本議案は、2月6日の予算決算常任委員会理事会において、担当する各分科会に送付することを決定し、3月3日から15日までの分科会において、詳細な審査を行いました。

これを受け、委員会は、3月22日会議を開き、分科会委員長の報告を聴取しました。

次いで、質疑及び総括質疑はなく、討論において、小林伸行委員から、議案第16号及び第34号について、「政治は倫理と経済のバランスを取りながら判断していくもの。そうした中で、予算配分を優先順位の観点で考えたときに、高所得者も含めた小児医療費助成は低所得者や様々な困難を抱えた方のための財源を削ることになる。また集客・観光の果実が市税として収穫できるかは不確実性が高く、それよりも市民福祉のためのバスなどへの直接的な投資のほうが、

経済的効果が大きく、集客・観光にも役立つと考えるため、反対する。」旨の意見があり、採決の結果、議案第18号、第20号、第21号、第26号、第35号及び第42号の以上6件は全会一致で、議案第16号、第17号、第19号、第22号から第25号まで及び第32号から第34号までの以上10件は賛成多数で、いずれも原案どおり可決すべきものと決定しました。

以上で報告を終わります。